

2018公開映画原作本
『本を読んでさらに映画を楽しもう』



「散り椿」

葉室 麟／著

かつて一流道場の四天王のひとりといわれた瓜生新兵衛が、山間の小藩に帰ってきた。だが、18年ぶりの新兵衛の帰郷は、藩内抗争を呼び起こし…。『岩手日報』『北羽新報』等11紙に連載したものを単行本化。

葉室麟（はむろ・りん）氏は、1951年北九州市生まれ。西南学院大学卒業。地方紙記者などを経て、『銀漢の賦』で松本清張賞、『蝸ノ記』で直木賞を受賞。ほかの著書に「無双の花」など。



「億男」

川村 元気／著

宝くじで3億円を当てた図書館司書の一男は、「お金と幸せの答え」を求めて、大富豪の親友・九十九のもとを訪ねる。だが、直後に九十九とお金が消えた。その行方を追って、一男の冒険が始まる。「BRUTUS」連載を書籍化。

川村元気（かわむら・げんき）氏は、1979年横浜生まれ。上智大学新聞学科卒業。「モチキ」などの映画を製作。著書に「世界から猫が消えたなら」など。



「旅猫リポート」

有川 浩／著

「さあ、行こう。これは僕らの最後の旅だ」秘密を抱いた青年と1匹の相棒が見る美しい景色、出会う懐かしい人々。その旅の行方は…。現代最強のストーリーテラーによる、青年と猫のロードノベル。

有川浩（ありかわ・ひろ）氏は、高知県生まれ。「塩の街」で電撃小説大賞＜大賞＞を受賞しデビュー。ほかの著書に「図書館戦争」シリーズ、「阪急電車」など。

10月の催しもの

とき	催しもの
毎週月曜日・午前11時～	あかちゃん絵本よみきかせ会
毎週木曜日・午前10時～午後0時30分	あかちゃんクラブラッコールーム
6日(土) 20日(土) 27日(土)・午前11時～	「おはなし」と「あそび」の広場
13日(土)・午後2時～	
7日(日)・午前11時～午後2時～	子どもビデオ劇場
14日(日)・午前11時～午後3時～	子ども工作教室「ハロウィンのお菓子バッグ」
21日(日)・午前11時～午後3時～	子どもゲーム教室

その他の本

- ◆「ピブリア古書堂の事件手帖 1 菜子さんと奇妙な客人たち」 三上 延／著
- ◆「空飛ぶタイヤ」 池井戸 潤／著
- ◆「寝ても覚めても」 柴崎 友香／著
- ◆「検察側の罪人」 雫井 脩介／著
- ◆「君の隣臓をたべたい」 住野 よる／著
- ◆「羊と鋼の森」 宮下 奈都／著
- ◆「孤狼の血」 柚月 裕子／著
- ◆展示会 「ハロウィンであそぼう」どんぐり作品展 9月29日(土)～10月15日(月)
- ◆展示会 「地球環境保護ポスター展」「廃品再利用作品展」産業環境課主催 10月19日(金)～25日(木)
- ◆不用図書^①の無料配布 10月27日(土)から無くなり次第終了(1人8冊まで)

俳句

「夜なべ」

ふそう俳句会

蚕室へ延ばす夜なべの裸球
カンバスは紅葉を写す水鏡
母と娘のひそひそ話秋の暮

千田 一到
吉野 童子
永井 年國

川柳

扶桑川柳クラブ

八十路坂グランドゴルフ球を追う
新米のうまさおかずを選ばない
風鈴の音 空耳に残る秋

山田志げ子
飯田 重樹
土屋 夢子

短歌

「祭り太鼓」

ふそう短歌会

パソコンもスマホも持たぬ老いの秋
祭り太鼓にふるさと偲ぶ
昇る日の光放てり赤々と
月はあわれに白く透けて
亡き父母の齢超え生きて八十五年

近藤寿美代
中山 幸代
千田 松枝

詩吟

「西教寺を訪う」

広瀬淡窓

亀王の城壘 荻蘆の秋
昨日の英雄 何れの処にか求めん
長江に向って 往事を談ずる莫かれ
灘声 月色 愁いに堪えず

「意」 古い城壘のあたり、おぎや、あしがほうほうと生い茂って、西国武者が勇ましく戦ったところと想像もつかない。こころを流れる御笠川に向って、昔の話はやめよう。往事と少しも変らぬ月光と川の流れに歴史のあわれを感じた。

正風流二代目家元 山内 正風